

四島のかけ橋

第45号
平成21年8月31日
(月曜日)

発行所
北方領土返還要求運動
神奈川県民会議
〒231-8588 横浜市中区日本大通1
TEL 045-210-1111 内線3890
発行人 綾井 祐一



総会で挨拶する国吉新会長

北方領土返還要求運動神奈川県民会議

平成21年度総会を開催

北方領土返還要求運動神奈川県民会議では、七月二十八日(火)午後二時十五分より、横浜市西区紅葉ヶ丘二番地「もみじかじよいづら」(神奈川県民会議)一階会議室に、会員四十三団体を招集(出席十九名、委任二十四名)、平成二十一年度北方領土返還要求運動神奈川県民会議総会を開催した。
なお、総会に先立ち、綾井事務局長より、蓮見理事が本年七月十九日に急逝されたことが伝えられた。

新会長に国吉一夫県議会議長を選任

午後三時十五分、遠藤事務局長による開会の辞で始まり、議長には指名により、白石副会長が就任。
第一号議案役員の選任については、選出母体の役員改選により、会長には、前神奈川県議会議長の榎本と東地区神奈川ブロック協議

たいたいま会長を仰せつかりました、神奈川県民会議長の国吉一夫でございます。横浜市金沢区選出でございますが、五月の臨時会におきまして第一〇二代の県議会議長に選出されました。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。
本日は大変お忙しい中、北方領土返還要求運動神奈川県民会議総会にご出席を賜りまして、心より感謝と御礼を申し上げます。



会長就任にあたって

神奈川県議会議長 国吉一夫

以上経過しておりますが、未だに北方領土の返還がなされていない、この戦後が終わっていない状況がありまして、大変残念に思う次第でございます。
本年は、七月九日にイタリアにおきまして主要国

た北方領土問題対策協会神奈川県推進委員の蓮見勇氏は逝去のため退任となった(新役員については、本紙一面右下平成二十一年度役員名簿のとおりである)。次いで、第二号議案平成二十一年度事業報告、第三号

平成21年度役員名簿

役職名	氏名	団体等の職
会長	国吉一夫	神奈川県議会議長
副会長	白石俊雄	日本労働組合総連合会神奈川県連合会顧問
	齋藤智範	日本青年会議所関東地区神奈川ブロック協議会会長
事務局長	綾井祐一	元日本青年会議所北方領土推進委員
理事	横田和浩	神奈川県商工会議所連合会専務理事
	安藤伸男	神奈川県農業協同組合中央会常務理事
	松尾美智代	神奈川県地域婦人団体連絡協議会会長
	久保田政宏	日本労働組合総連合会神奈川県連合会副事務局長
	松井佑子	横浜市女性団体連絡協議会会長
	井上早苗	川崎市地域女性連絡協議会会長
監事	関野勇	神奈川県傷痍軍人会会長
	西森義博	神奈川県中小企業団体中央会専務理事

灯台

いささか古い話になるが、「北方領土返還要求運動神奈川県民会議」が設立されたのは今から二十四年前の昭和六十年である。昭和二十年に根室町で返還要求運動が発足してから更に四十年後に設立されたことになる。設立準備段階当時私は日本青年会議所に所属して、県内の諸団体にPRに出かけたが、当時は北方領土という名称を知っている方は少なく、いかにわしい団体と間違えられ苦労した覚えがある。そこで、神奈川県にお願いで、県からの応援を得、労働団体でも運動を行っていることを知り、一緒に運動を行うことにした。「友愛会議」という労働団体で熱心に平和運動を行っていて、北方領土返還要求運動もすでに行っていた。友愛会議は後に「連合神奈川」(日本労働組合総連合会神奈川県連合会)になるのだが、事務局に蓮見勇さんがおられ、一緒に設立の推進をすることになった。その後蓮見さんは「北方領土問題対策協会神奈川県推進委員」になられ神奈川県を代表して全国会議などで活躍された、その蓮見さんが先般急逝された。昨年、内閣府特命担当大臣(沖繩及び北方対策)からその功績を表彰され、八十一歳になってもまだまだ返還要求運動を頑張ると意欲を燃やしているところだった。この機関紙「四島のかけ橋」は、昭和六十二年七月創刊号から四十四号まで蓮見さんの労作であった。ご冥福をお祈りいたします。(綾井)

